

令和6年6月14日

市政記者クラブ 様

健康福祉局高齢福祉部
地域ケア推進課（ひきこもり等支援）
担当：佐藤、館山
電話：972-2616 内線:2616

ワークダイバーシティモデル事業に採択された事業者が 杉野副市長を表敬訪問します

日ごろは、本市の行政に格別のご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

公益財団法人日本財団が実施しているワークダイバーシティモデル事業に採択されました一般社団法人愛知県就労促進協会が杉野副市長を表敬訪問しますので、お知らせします。なお、**本事業の採択は政令指定都市では初となります。**

※表敬訪問後、取材対応の時間を設けております。

記

1 訪問日時 令和6年6月18日（火）9：00～

2 場 所 名古屋市役所本庁舎2階 第1会議室

3 来訪予定者

○一般社団法人愛知県就労促進協会

代表理事	酒井 英夫	
理 事	河原 本芳	
理 事	濱野 剣	
理 事	澁谷 幸靖	他2名

○公益財団法人日本財団

公益事業部シニアオフィサー	竹村 利道
公益事業部国内事業開発チームチームリーダー	榎村 麻子
公益事業部国内事業開発チームリーダー	今尾 武嗣

ワークダイバーシティモデル事業

ワークダイバーシティとは、若者、女性、高齢者、外国人、障害者等の多様な人材が、働くことを通じて活躍できる社会の実現を目的とした、多様で柔軟な働き方のこと。

公益財団法人日本財団が2018年に横断的プロジェクトを発足し、ひきこもり等の就職困難者に対して、障害者の就労支援の枠組みを利用した就労経験やトレーニングなどの支援プログラムを制度化するため実施しているモデル事業。

※令和6年度は、宮城県、千葉県、福岡県、名古屋市、岐阜市、豊田市にて実施

